

予算常任委員会報告

6月18日 開催

委員長 井上 加奈子

予算常任委員会に付託された「令和8年度能勢町一般会計補正予算(第2号)」について、予算委員会を開催し予算内容を審議しました。審議の後、討論はなく採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

主な質疑内容は、次のとおりです。

賛 否

原案可決

森田 則子	川口 省子	中植 昭彦	大西 則宏	岡田 康司	畠中 勝身	岡本ひとし	難波希美子	中西 顕治	八木 修	井上加奈子
○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	委員長

注:委員長は採決に加わりません。

町営火葬場の排ガス測定

問 火葬場の排ガス測定について問う。

答 排ガス測定の数値は、工場等の排ガス基準を参考に、ダイオキシン類の目標値を1ナノグラム以下と定めている。令和7年度に実施した排ガス測定で、1.1ナノグラムが検出され、目標値を若干上回る結果となったため、再測定を行うこととしている。

耕作推進支援事業

問 耕作推進支援事業補助金108万5,000円は、共同利用する農機具購入に対する補助金であるが、募集はどのようにされたか問う。

答 府版認定農業者が活用する事業で、一人では申請できず、団体が活用できる事業である。案内は町の農業制度説明会等で、対象となる方に大阪府から説明している。

観光費寄附金

問 寄附金50万円の詳細を問う。

答 民間事業者の寄附活動で、事業者の売上げの一部を花火大会の運営、開催などの支援に充てるものである。町制70周年に向け、大阪のてっぺんフェスティバルのバージョンアップを図るために申請したところ、採択された。

豊能郡環境施設組合負担金

問 原資について、過疎債を使うか、特別交付税とするのか等、豊能郡環境施設組合でも議論があった。どのように決着したか問う。

答 廃棄物管理施設設置工事の水質調査に係るものであり、過疎債等は対象外となるため、一般財源を予定している。過疎債は基本的に工事に対する負担金が対象になる。

消防団員の退職報償金

問 105名分で約4,600万円となっており、退団者の在籍年数が長いことが示されているが、消防団の現状を問う。

答 退団された消防団員の在職年数は平均19年、平均年齢は49.5歳である。今回の退団により、若干若返るが、平均年齢は高い傾向にある。

電算等改修委託料

問 ガバメントクラウドへの移行に伴うシステム改修費用約1,000万円について、現状を問う。

答 同システムを先行導入している自治体において、エラーが多数発生した。府内では4つの自治体の本町と同じシステムを導入しているが、同じく令和7年度の目標を延期し、令和8年度の目標に変更している。